



# 放射線関連情報

## 牛えさの許容値が変更

4月1日から、食品に含まれる放射性物質の新たな基準値が一般食品1キログラム当たり500ベクレルから100ベクレルに変更されます。このため、全ての牛に与える牧草やえさなどの許容値も変更になります。

▽これまでの牛用牧草や飼料1キログラム当たりの放射性物質の暫定許容値  
乳牛など：300ベクレル  
和牛繁殖など：3000ベクレル

▽新しい基準値  
乳牛、和牛とも100ベクレル

## 代替飼料は早めに準備

◎一関地域（一関市、平泉町）における23年産の牧草と24年に生産される牧草の全てが牛に給与できなくなります。（24年4月1日から適用開始）  
手持ちの牧草・えさなどが不足する場合は、輸入乾草などの代替飼料を農協などに早めに注文してください。乳牛は3月15日、その他の牛は3月31日までに切り替えてください。

◎23年産の稲わらで、24年1月1日以降に田んぼから収集したものについては利用を自粛してください。（24年2月から適用開始）  
この稲わらを検査した結果放射性セシウムが100ベクレル以下であることが確認された場合は利用することができます。

◎23年産夏作飼料作物は、戸別検査の結果、放射性セシウムが100ベクレル以下であることが確認された場合は利用することができます。

◎一関地域の全ての牧草地で、草地更新を行う必要があります。プラウによる反転耕やロータリー耕起などを含めた草地更新によって、土壌から牧草へ移行する放射性セシウムを大きく減らすことができます。

草地更新については、農家の負担を伴わない補助事業もありますので、関係機関へご相談ください。

## 問い合わせ先

▽一関農林振興センター農業振興課（☎26-1413）  
▽一関農業改良普及センター（☎52-

4961）▽役場農林振興課（☎46-5564）  
▽JAいわて南畜産課（☎23-6735）

## 乾しいたけの測定結果

23年産の乾しいたけ（原木・露地栽培）について、乾燥状態で検査を実施した結果、一関市と平泉町で生産されたものから、厚生労働省が定めた暫定規制値を超える放射性セシウム1キログラム当たり1684ベクレル（セシウム134が691ベクレル、セシウム137が993ベクレル）が検出されました。

県の指示により、乾しいたけ（原木・露地栽培）の生産者と関係事業者は、当分の間出荷を控えていただくようお願いいたします。  
なお、これまで県が実施した原木・露地栽培の生しいたけ、原木・施設栽培の生しいたけ、菌床栽培のしいたけの検査では、全て暫定規制値を下回っています。

## 学校給食食材検査を継続

町では、学校給食で使用する地元食材と提供した給食のサンプリング測定を継続して実施し

ています。

これまでの検査の結果では、測定した全ての給食食材で不検出、または国の現行暫定基準値の5分の1を下回る結果となっています。また提供されている学校給食についても、全ての食材で不検出となっています。

## ※お知らせ

先月の公共施設などでの定点測定は、積雪の影響により正確な値が測定できないため実施しませんでした。ご了承ください。

## 学校給食食材の測定結果

品目	産地	測定結果(単位：Bq(ベクレル) / kg)		
		放射性ヨウ素	放射性セシウム134	放射性セシウム137
白菜	平泉地内	不検出	不検出(※1)	不検出
白菜	長島地内	不検出	不検出(※1)	不検出
大根	平泉地内	不検出	不検出	不検出
なばな	平泉地内	不検出	不検出(※1)	不検出(※2)
小松菜	長島地内	不検出	不検出(※1)	不検出
じゃがいも	平泉地内	不検出	不検出(※1)	不検出
りんご	長島地内	不検出	不検出	11.1
にんじん	長島地内	不検出	不検出(※1)	不検出

▷測定日は2月13日～14日  
▷本測定は食品放射能測定システム（日立アロカメディカル製）を使用しています。  
▷本測定機器の設定は10分間の測定で検出下限値が30ベクレル/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため60分間の測定を行いました。  
▷不検出とは1kg当たり10ベクレル未満であることを示します。  
▷検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により差が出ます。  
※1…放射性セシウム134の検出下限値範囲は、1kg当たり10.2～11.7ベクレルでした。  
※2…放射性セシウム137の検出下限値は、1kg当たり10.6ベクレルでした。

# お知らせします 町職員の給与状況

平泉町職員の給与は国・県の制度に準じています。また、町議会での予算や給与条例の審議を通じて明らかにされていますが、町民の皆さんに、より一層のご理解をいただくため、そのあらましをお知らせします。



## ①人件費の状況(平成22年度普通会計)

住民基本台帳人口(年度末)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
8,439人	4,392,960千円	970,929千円	22.1%

※人件費には特別職（三役、議員、各種委員など）に支給される給与、報酬などを含まず。

## ②職員給与費の状況(平成22年度普通会計) (単位：千円)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
105人	398,005	69,393	143,470	610,868	5,818

※職員手当には退職手当を含みません。

## ③平均給料と平均年齢の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	325,800円	42.3歳
技能労務職	341,900円	49.3歳

## ④初任給の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	決定初任給
一般行政職	大学卒 161,600円
	高校卒 140,100円
技能労務職	高校卒 137,200円

## ⑤期末・勤勉手当の状況

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.60月分
勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.35月分

## ⑥特別職の報酬などの状況

区分	報酬などの月額	期末手当	
町長	684,000円	6月期	1.40月分
副町長	561,000円		
議長	271,000円	12月期	1.55月分
副議長	218,000円		
議員	203,000円	計	2.95月分

## ⑦職員数の状況 (各年4月1日現在・単位：人)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	23年	22年			
一般行政	議会	2	2	0	事務事業調整による減(Δ2)
	総務	19	21	Δ2	
	税務	6	5	1	事務事業調整による増(1)
	民生	22	22	0	
	衛生	8	10	Δ2	一関地区広域行政組合へ出向(Δ2)
	農林水産	11	10	1	
	商工土木	3	3	0	事務事業調整による増(1)
小計	77	79	Δ2		
特別行政	教育	26	27	Δ1	
	小計	26	27	Δ1	退職不補充による減(Δ1)
公営企業等会計	水道	4	4	0	
	下水道	1	1	0	
	その他	4	4	0	
	小計	9	9	0	
合計	112	115	Δ3		

(平成23年度定員管理調査より)